

# かめやま KAMEYAMA 市議会だより

第 5 号

平成 18 年 1 月 1 日

発行・三重県亀山市議会

編集・市議会編集委員会

三重県亀山市本丸町577

☎(0595)84-5059

URL  
<http://www.city.kameyama.mie.jp/gikai/>



## 議会の主な動き

- 28日 第四回臨時会・議会運営委員会
- 18日 議会運営委員会・全員協議会
- 10日 産業建設委員会協議会
- 17日 福島県会津若松市議会視察来庁（企業誘致）
- 15日 北勢五市議会懇話会（鈴鹿市）
- 4日 第三回臨時会
- ※ 十一月 ※
- ” 総務委員会協議会
- ” 議会運営委員会・代表者会議
- 31日 三泗鈴亀農業共済事務組合議会（菰野町）
- 28日 代表者会議
- 27日 新潟県加茂市議会視察来庁（総合保健福祉センター）
- 25日 岩手県紫波町議会視察来庁（行政サービス制限）
- 21日 東京都調布市議会視察来庁（企業誘致）
- ” 宮崎県延岡市議会視察来庁（道路関係）
- 20日 代表者会議・全員協議会
- 17日 代表者会議
- 16日 訪中団派遣（22日まで）
- 3日 九月定例会閉会・全員協議会
- ※ 十月 ※

### 第三回臨時会

議長 小坂直親議員  
副議長 宮崎伸夫議員  
を選出

十一月四日、議員の招集請求により開会された第三回臨時会で、正副議長の選挙が行われ両議員が就任しました。

年頭のごあいさつ

# 新市の発展にさらなる努力を



議長 小坂直親



議長 小坂直親



副議長 宮崎伸夫

市民の皆様、明けましておめでとございます。

皆様には、輝かしい新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、市議会に対しまして、温かいご指導とご協力を賜わり、市議会を代表して

厚くお礼申し上げます。

さて、私たちは昨年十一月四日に開催されました第三回臨時会におきまして、議員各位のご推挙により、議長、副議長の要職に就任いたしました。誠に身に余る光栄でありますとともに、選任いただきました限りは、微力ではございますが、議会運営に全力を傾注する決意でございます。ところで、昨年一月十一日に旧亀山市と旧関町が合併し、新亀山市が誕生して早一年を迎えようとしておりますが、合併後、様々な行事が催されました。特に新市の誕生記念事業として、関宿納涼花火大会が例年になく盛大に開催されましたことは合併を祝う事業として記憶に残る事業でありました。

そして、新市のスタートも特に大きな問題もなくスムーズに進んでおりますこと、誠

にご同慶に堪えないところでございます。

また、議会におきましては、合併以前の平成十二年七月に、亀山関議会議員協議会を立ち上げまして、ごみ処理・消防・ケーブルテレビ・環境保全に関する事など、共通する課題について協議の場を設けるなど、互いに交流を図り現在に至っております。

私も議員は、在任特別によりまして、本年十月末日までの任期でございますが、十二名の議員が心を一つにして、新市発展のためさらに努力してまいれる所存でございます。そして、市民の皆様が安心して安全な暮らしができるまちづくりに努めてまいります。市におきましては、新市のまちづくり計画となる第一次総合計画の策定に向けて、昨年からの取り組みであるところでございます。議会からも四人の議員が総合計画審議会委員として参加しておりますが、市民の皆様の声を十分聞きしてまいります。

これからも、皆様のなご一層のご指導とご協力をお願い申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

## 謹賀新年

亀山市議会（議席順）

議員 伊藤彦太郎

議員 加藤正信

議員 前田耕一

議員 中野嘉孝

議員 坊野洋昭

議員 宮崎勝郎

議員 片岡武典

議員 前田和典

議員 服部孝規

議員 小坂直親

議員 増本肇

議員 杉本直

議員 松上巳

議員 宮崎伸

議員 竹井道一

議員 中川賢一

議員 池田依子

議員 小川久

議員 大井捷夫

議員 豊田一行

議員 橋本勝

議員 水野孝

議員 葛西雪

議員 打田孝一

議員 打田儀一

議員 山井清蔵

議員 国分秋

議員 桜井修

議員 森井勉

議員 矢野直



本会議の様

◎議員の年賀状は自粛します。公職選挙法の規定により、市議会議員として市内の皆様へ年賀状を差し出すことは自粛します。皆様のご理解をお願いいたします。

日中友好促進三重県市議会議員連盟第27次訪中使節団  
加藤正信議員・増亦肇議員が参加

視察日	視察都市	視察内容
10月16日	上海	発展著しい浦東開発区 南京路など中心街視察
17日	鄭州	鄭州市の水害水土流失防止植林事業視察及び植樹、 河南省人民政府を表敬訪問
18日	洛陽・三門峡	世界文化遺産「龍門石窟」の管理と保護視察、三門峡 人民政府表敬訪問
19日	三門峡	三門峡市議会訪問、小学校の視察
20日	西安・北京	西安の観光地整備状況視察、旅遊局を訪問 王府井など都市再開発視察
21日	北京	中日友好協会表敬訪問

感銘を受けた中国訪問

加藤正信

日中友好促進三重県市議会議員連盟の訪中使節団の一員として、中国を視察いたしました。

初めての中国訪問で、興味

津々、訪中前から関心があり、楽しみにしております。

当日、中部国際空港で簡単な出発式を行い、亀山市からは私と増亦議員が参加、他市も含め総勢十三名が訪中。上海、鄭州、洛陽、三門峡、西安、北京と順に訪れ、大変



上海の街並み

感銘を受けましたので、その一端を報告いたします。

中国の正式な名称は中華人民共和国、総人口約十三億人（日本の十倍）、国土に至っては日本の二十六倍で、延々と続く道路、どこへ行っても人々、すべてにおいて圧倒されました。

まず最初の訪問地、上海市（人口千三百五十二万人）、四大直轄市の一つで重要な工業商業、金融の中心地で発展著しい浦東開発区、南京路など中心街を視察、高層ビルが林

立し、自動車も多く、大都会そのものでした。

次に鄭州（人口七百八万人）、河南省の省都として政治、経済、文化、交通の中心。農業も盛んで小麦、米、トウモロコシ、綿花など。工業は紡績、石炭、機械、科学、建材などが生産されていると説明されました。

また鄭州市の水害水土流失防止につき、黄河右岸の斜面に苗木を植樹、地元の人々との交流を深めました。



世界文化遺産「龍門石窟」

次の日は洛陽（人口六百三十八万人）へ。五千年の悠久の歴史があり、世界文化遺産に登録された「龍門石窟」を見学、感動の連続であった。



三門峡市内小学校の校長先生から説明

次に三門峡市（人口二百二十万人）、三門峡人民政府また三門峡市議会等を表敬訪問。いずれもこちらが戸惑うほどの大歓迎を受けました。その翌日、三門峡市の小学校など教育施設を視察、校長

先生の挨拶と説明の後、授業風景を見学、子供の感性をみがく、また個性を伸ばす授業等を目の当たりにし、感心させられました。後は西安、北京と視察し、有意義な一週間を無事終えました。

「百聞は一見に如かず」と言いますが、広大な中国を訪問し、見聞を深め、貴重な経験をさせていただき、関係各位に感謝を申し上げます。

今後の活動に生かしていきたいと考えております。

歓迎された訪中団

増 亦 肇

第二十七次訪中使節団の一員として、参加をさせていただきました。初めての海外で不安もありましたが、実際に見聞きをする、不安よりも参加をさせていただいて、本当によかったと思っております。各地での熱烈歓迎、それぞれの風景、歴史遺産、人々の動き、なにをとつても初めて、また貴重な経験をさせていただきました。

二日目の十七日、滎陽市での水害水土流失防止植林事業を過去の植林事業のパネルを



河南省人民政府を訪問

みて説明を受けました。その後、丘の頂上より、植林地を

実際にこの目で見てこの広大な台地においても確実に実績が上がってきていると思えました。しかし、これからも時間と費用がかかり、より一層の努力が必要と感じました。その後、実際に植樹をしました。この苗木が大木になり治水に役に立てばと思いつながら心を込めて植えました。

四日目の十九日には、三門峡市にある外国語小学校を視察しました。

学校長の説明の後、授業参観をさせていただきました。授



水害水土流失防止の植樹

業内容はトンボの絵を先生が説明をしながら見本を書き、その後、生徒が書いて池の絵に貼り付けていくといった内容であったと思いますが、なにごん言葉がわかりません。また、後列の子供はそれは違う科目をやっていました。習字、水彩画、紙きり、特に気になったのは習字を書いている子は筆づかいが非常にうまく、こういった子が掛け軸に書くようになるのかな、そのままでも十分通じる様な気がしました。授業中は軽音楽が流れ、雰囲気は和やかになり最適な状態でやられていると感じました。



三門峡市内の小学校の授業視察

六日目の二十一日には、中日友好協会を訪問いたしました。ちょうど小泉総理が靖国神社に参拝された後だったので、個人的には、気になっていました。政治は政治、民間は民間と切り離して進めたほうが良いという言葉に安心をし、また心の広さに感動をいたしました。

最後に訪中でお世話になりました三鬼団長はじめ皆様方に心より敬意と感謝を申し上げます。これからの議員活動に活かしていきます。

議会定例会の一般質問をケーブルテレビで中継

議会では、開かれた議会、また市民の皆様様に親しまれる議会を目指して、ケーブルテレビの行政チャンネル（6チャンネル）で、一般質問の生中継と録画放送を行っています。

生中継は一般質問日に、録画放送は次の土曜日と日曜日に放送します。

放送の日程は、議会のホームページでご確認ください。

ただ、か議会事務局までお問い合わせください。

(TEL 84-5059)

また、市議会ホームページでは、議会のしくみ、議員紹介、質疑・質問通告一覧、審査報告、議決事件一覧、会議録検索システム、定例会・議会中継の日程など掲載しています。ぜひご覧いただき

ご意見・ご感想をお寄せください。